

■ ABS（アンチロックブレーキシステム）

ABSは、直進制動時のブレーキのかけすぎによる車輪ロックを制御する装置です。

ABSは、IMU（慣性センサー）からの情報をもとに制御します。

ABSを正常に機能させるため、必ず前後とも指定のタイヤ、スプロケットをお使いください。

- 制動距離を短くするためのものではない
- ▲ ABSを装備していない車両と同様に、路面が滑りやすくなるほど長い制動距離が必要になります。
- 低速（約10 km/h以下）では普通のブレーキと同じ作動になる
- ブレーキ操作時に、レバーやペダルに反動が生じることがある
- ▲ ABSが作動しているときの現象で異状ではありません。反動の強さは状況によって異なります。

■ エンジンブレーキ

スロットルを戻すと、エンジンブレーキが効きます。さらにエンジンブレーキを必要とするときは5速、4速・・・とシフトダウンを行ってください。急激なシフトダウンは、尻振りなどの原因や、エンジンやトランスミッションに悪影響を与えます。また、長い下り坂や急な下り坂などでは、断続的なブレーキ操作とエンジンブレーキを併用してください。

■ 雨天または水たまりを走行したとき

路面が滑りやすくなったり、ブレーキの効き具合が変化します。慎重なブレーキ操作を心がけてください。ブレーキの効が悪いときは、ブレーキを軽く作動させながらしばらく低速で走行して、ブレーキを乾かしてください。